

スーパーサイエンスハイスクール実習生が来ました

平成18年7月28日(金)

三重県立松坂高等学校から3人の生徒さん(2年生)が 文部科学省推進のスーパーサイエンスハイスクール 実習生として、城西大学薬学部医療栄養学科を訪問し、「血压と食事」について下記の項目で学びました。

実習項目

- ・人体模型
- ・病理組織の顕微鏡観察
- ・血压測定(動物と人)
- ・SATによる食事調査

実習の様子



医療栄養学科が誇る「人体模型コレクション」の上腕動脈の位置を模型で確認し、いざ血压測定へ。
さあ！医療人のたまごとしての出発です！



収縮期血压と拡張期血压を実際に計測することができました。
(写真右は、循環器系に関わる模型です)



さて、次は普段食べている食事の栄養素を調べました。その結果、みなさん全員が、カルシウムと食物繊維が不足気味であることがわかりました。これらは、野菜とチーズの摂取によって補うことができました。また、野菜の一日推奨摂取量 350 g の多さに驚きました。野菜は、血圧を下げる働きがあるので、たくさん食べましょう！



管理栄養士の先生からも適切な食事のアドバイスを受けて、楽しい時間を過ごせました。これから家族や友達に対して、栄養面のアドバイスを少しだけできるようになりましたか？



さて、今度はラットの血圧を尻尾で測定してみましよう！医療栄養学科スタッフから実験動物の扱い方を学び、おぼつかない手でラットを血圧測定器に固定し、準備完了！（噛まれずに）無事ラットの血圧を計ることができました。



盛りだくさんの内容にもかかわらず、「血圧と食事」のテーマを真剣に、楽しく、大変興味を持って学ぶことができましたね。我々スタッフも、皆さんの真摯な態度に喜びを感じました。
ありがとうございました。今日は、一日お疲れ様でした！！

3名の生徒さんからのコメント

- ・すごく楽しかったです。栄養学にもっと興味を持つことができました。ありがとうございました。
- ・いろいろな体験ができてすごく楽しかったです。ありがとうございました
- ・とても楽しい体験をさせていただきました。ありがとうございました。